

平成16年度 議員海外行政調査実施状況

新幹線特別委員会の活動報告

今定例会の最終日、北海道新幹線建設促進対策特別委員会は、全ての調査を終了し、これまでの活動報告を行いました。

委員会は、北海道新幹線の早期着工をめざし、要望活動、調査活動、啓発活動を積極的に行いました。

要望活動は、国会議員をはじめ、国土交通省、財務省など多くの関係者に対して行いました。

この中で、東北新幹線の

八戸開業による大きな効果が函館にもおよぶことや、新幹線規格で建設されている青函トンネルを有効活用すべき等の話があった一方で、建設財源の確保、青函トンネル内での車両のすれ違いの研究の必要性等の意見もありました。

調査活動については、青函トンネルの現状や青森市における取り組みの調査、八戸・新青森間の工事の調査のほか、九州新幹線についても調査を行いました。

さらに、啓発活動として、塩ラーメンサミットの開催にあわせ、北海道新幹線の

建設促進への理解を深めてもらうため、街頭啓発活動を行いました。

この間政府では、平成16年12月には、北海道新幹線の新青森・新函館間の平成17年度の着工を正式決定し、平成27年度末の完成を目指すことが決まりました。

全国市議会議長会米国・カナダ都市行政調査

(平成16年10月13日～10月23日)

・高橋 亨 議員 ・工藤 恵美 議員

調査地

アメリカ、カナダ

調査目的

- ・土地緑化対策について
- ・行政評価制度とその優良成功事例について
- ・自然環境保護対策について
- ・議会制度と環境保護政策等について
- ・中心市街地活性化対策について
- ・議会制度と各種政策について

全国市議会議長会代表中国友好訪問

(平成16年10月14日～10月22日)

・上谷 俊夫 議員 ・能川 邦夫 議員

訪問先

- ・北京
(財)自治体国際化協会北京事務所、北京市人民代表大会常務委員会、全国人民代表大会常務委員会、オリンピック会場
- ・大連
少年宮訪問、大連軟件園(ソフトウェアパーク)
- ・上海
上海日本総領事館、上海市徐匯区人民代表大会常務委員会、上海市青団委員会、上海市世博会事務局

その後、今年2月に当委員会を開催し、着工決定に関する報告を受けました。

関する報告を受けました。現 函館駅とのアクセスや高速交通体系の整備

質疑 現函館駅とのアクセスや交通体系の整備、並行在来線はどつなるのか。

答弁 新函館駅から現函館

駅までのアクセスは、早い時期に北海道やJR北海道と協議する必要があると考えている。

政務調査費の関係書類を閲覧出来ます

市議会議員の調査研究に必要な経費の一部として支出している政務調査費の、平成16年度分の関係書類を、6月1日から30日まで(土・日曜日を除く)の間、議会事務局において閲覧できます。詳しくは、議会事務局庶務課までお問い合わせください。

(TEL 21-3754)

編集後記

で検討したい。
また、地元の受注機会の拡充などのため、市、市議会、商工会議所が連携し鉄道・運輸機構やJR北海道などに対して、要請活動を行いたい。

本定例会は、合併後2度目の議会でありましたが、平成17年度の新生函館市の予算を審議する極めて重要な議会でありました。旧町村議員団の代表質問も行われ、それぞれの地域課題などが議論されました。

広報委員会は、改選後の2年間、皆様に、より見やすく、よりわかりやすく、より親しみの持てるよう、ホームページのリニューアルや、議会だよりの表紙変更などの取り組みを行ってまいりました。今後多くの皆様に見ていただけるよう創意工夫をしていきたいと考えております。

現在のメンバーでの、編集は本号が最後となり、次回からは新メンバーによる編集となりますが、今後とも、皆様からのご意見、ご要望をお待ちしております。

広報委員会